

日本共産党文京区議会議員



関川けさ子のレポート

文京区本郷 1-27-8-802
Tel.3817-8985 区議団控室5803-1317

どんなことでも
お気軽にご相談ください

法律・生活相談

毎週木曜日午後3時～5時
小竹ひろ子事務所にて

☎ 3815-9301
事前に電話でご予約下さい。

'06予算委員会 所得税・住民税の定率減税の半減等で **区民の負担9億1千万円**

介護保険料・国保料の軽減を

06年度予算を審議する予算委員会が開かれ、関川区議は総括質疑を行いました。

小泉構造改革によって、文京でも国保料の滞納による資格証発行世帯は1600世帯を超え、生活保護は1288世帯、就学援助を受けている児童・生徒は1235人にのぼっています。

06年度は、定率減税半減、住民税の公的年金控除の縮小・老年者控除や非課税限度額の廃止などによる区民への影響額は9億1千万円になります。関川区議は、区民の負担増の実態を調

査し緩和する対策を強く求めました。

また、4632円（基準額）と23区で一番高い65歳以上の介護保

険料は一般財源を投入し引き下げることで、国保料滞納世帯に一律的な資格証の発行を行わないよう強く求めました。

区内循環バス実現へ

区は昨年末2千人を対象にアンケート調査を実施、今年度は、路線の検討、沿道町会・関東運輸局・都交通局、警察などと協議調整の予算が100万円組まれ、区は07年度開設をめざしています。

日本共産党は、議会ごとに要求してきました。一日も早い実現めざし区民と力を合わせます。



上田市へ循環バス調査

旧四中跡地 区民のために活用を

クトと称して進めようとしています。「第二安田講堂」の建設を含む東京大学案では、区は土地（約20億円相当）を提供し、東大は建設

資金（約40億円）を負担。地域住民専用施設の併用も検討するとなっています。

参加者からは「文京区は、跡地を東大に提供する案を町会長に話しているというが、われわれ町会員は何も聞いていない」「東大の中は建設ラッシュだ。

そのうえ四中跡地に建設では、交通渋滞が激しくなり避難場所どころではなくなる」など、さまざまな意見が出されました。

区担当課長は「東大案は検討事項だ、まだ何も決まっていない」などと答えました。

関川けさ子区議と湯島支部は、この問題で返信用封筒をつけてアンケート用紙を地域に配布し、すでに90通の返信が寄せられています。さらに住民意見をくみ上げていくことにしています。



説明を聞く住民と関川区議

3月25日、関川けさ子区議と日本共産党湯島支部は、旧区立第四中学校跡地の活用について区の説明を聞く会を開き、30人を超える方が参加しました。

文京区は、地域住民の意見を十分聞かないまま、東京大学主導の跡地利用計画を共同プロジェ

旧元町小・元町公園の活用=区民の意見をきいて



化が激しく、現在地では東京都建築安全条例との関係で、建て替えが困難な湯島の総合体育館を、元町公園に移設し、元町公園と旧元町小学校を一体とするという計画です。ただし区の単独で建て替え

を行うのではなく、共同事業者をプロポーザルで選定するというものです。旧元町小学校跡地は、これまで教育機関への貸付による暫定利用を続けてきましたが、今年11月末をもって終了します。その後の恒久利用について、第一回定例会総務区民委員会に報告がありました。

それは、築39年を経過し老朽

をプロポーザルで選定するというものです。

関川区議は、この計画に対して区民、住民の意見をよく聞いて拙速にすすめることがないよう強く求めました。

都市計画公園の変更の説明会で出された意見

- 区の計画を一方向的に押し付けるのではなく、皆で検討していかないといけない。
- 共同事業者の相手も決まっていなくて、全体の計画もはっきりしていないなかで、何のための説明会なのか。
- 震災復興公園の52の公園のなかで、唯一残っているもの。デザインが優れている。公園として文化財の価値がある、今の形で残していくべきでないか等。

マッサージ無料に入浴回数はふやして

3月15日、関川区議は、地域住民といっしょに、寿会館での入浴サービス廃止に伴う代替事業である「高齢者いきいき入浴事業」の回数増と、交流館でのマッサージ事業の無料化を求めて、区と交渉しました。



申し入れる住民と関川区議

地域住民の方は、「いままで寿会館で行われていたマッサージ事業が、こんどは9館の交流館と福祉センターの分館となる湯島分館で月2回行われると聞いているが、一回500円では高齢者はとても払えない、今まで通り無料にしてほしい」と要望しました。

また、「寿会館の入浴サービス廃止に伴うシニア入浴デーの回数を、週2回以上にふやしてほしい」など、切実に訴えました。

本郷四丁目児童遊園お休み処を設置



整備が進められていた、本郷4丁目児童遊園にお休み処が設置され、バリアフリー化も行われ、使いやすい児童遊園に生まれ変わりました。

商店街振興組合設立いそいで

文京区は、事業者の責務として商店会への加入や事業への協力を定めることを定めた「文京区商店街の振興に関する条例」を制定しました。

関川区議は、総務区民委員会で、この条例ができたことをきっかけに、いま準備がすすめられている真砂市場「真心会」を中心とした「商店街振興組合」設立にむけて、区としても援助し、一日も早く「区内共通買い物券」が、発行できるよう求めました。



都営三田線「水道橋駅」エレベーターが完成

今年3月、都営三田線の「水道橋駅」エレベーターが完成。区民、小竹都議、関川区議が、都交通局に再三要望していました。



エレベーターが設置された水道橋駅